

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大原ビジネス公務員専門学校池袋校
設置者名	学校法人 大原学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務 専門課程	ビジネス学科	夜・通信	120 時間	80×1=80 時間	
	情報処理科	夜・通信	180 時間	80×2=160 時間	
	ビジネス総合学科 ビジネスコース	夜・通信	210 時間	80×2=160 時間	
	ビジネス総合学科 医療コース	夜・通信	180 時間	80×2=160 時間	
文化教養 専門課程	法律行政専攻学科	夜・通信	95 時間	80×1=80 時間	
	法律行政学科	夜・通信	185 時間	80×2=160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表。 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	大原ビジネス公務員専門学校池袋校
設置者名	学校法人 大原学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表

URL: https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/officer_list.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	司法書士事務所 所長	2023.4.1～ 2027.3.31	法人運営における 法務的な検証、管理
非常勤	Web デザイン・システム 開発・印刷関連企業 代表	2023.4.1～ 2027.3.31	学生募集、教材開発 への助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大原ビジネス公務員専門学校池袋校
設置者名	学校法人 大原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>1. 作成について 授業計画書(シラバス)は毎年度、学科会議により授業科目の設定・講義内容について検討を行い、学科・コースの担当教員が作成を行っている。また、授業計画書(シラバス)の作成、記載項目は学校全体で定めたガイドラインに沿って行っている。</p> <p>2. 公表の時期について 年間計画に基づき、前年度中に作成を行い、新年度開始前までにHPを通じて公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページにて公表。 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則において、試験、学業成績、卒業要件に基づき各学生の学修成果に対して厳格な評価を実施している。なお、学生に対しては学生便覧を用いて周知を図っている。</p> <p>【参考】学則より抜粋 (試験等) 第19条 学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。なお、本校において必要と認めた場合に限り、追試験又は再試験を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。</p> <p>2. 各授業科目の成績評価方法については別に定める。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 学業の達成度を客観的に評価するための指標としてG P A (Grade Point Average)を採用し、本校の成績評価に使用している。本校ではG P Aを基準に成績の分布状況の把握に努めているほか、学生個人の就職や大学編入学への推薦等の際にも客観的指標としてG P Aを活用している。この客観的な成績評価指標についてはHPで公開するほか、学生便覧にも記載して周知を図っている。</p> <p>【参考】学則より抜粋 (学業成績) 第20条 学業成績の判定は、秀、優、良、可、不可の5種をもってこれを表し、秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は60点未満とする。 2. 授業科目の成績は、前項の5種で表すと共に、それぞれの評価に対して、別に定める基準によりGP (Grade-Point)を与える。 (単位の授与) 第21条 授業科目を履修し、各科目の成績を判定の上、秀、優、良、可を取得した学生には所定の単位を与える。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページにて公表。 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本校は、学則に教育目的として「簿記会計、情報処理、税務会計、医療事務、法律及び行政並びにこれらの実務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的とする。」を掲げて教育を行っている。</p> <p>【参考】学則より抜粋 (卒業の認定) 第23条 卒業の認定は、第5条に規定する修業年限以上在学して、下記に定める授業時間数以上履修し、かつ、下記に定めるところにより授業科目及び単位数を修得し、卒業審査に合格した者について、校長が行う。 (1) ビジネス学科は800時間(30単位) 情報処理科は1,700時間(62単位) ビジネス総合学科は1,700時間(62単位) (2) 法律行政専攻学科は800時間(30単位) 法律行政学科は1,700時間(62単位) 2. 前項に規定する卒業の認定は、最終学年の終わりに行う。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページにて公表。 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大原ビジネス公務員専門学校池袋校
設置者名	学校法人大原学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページで公表 https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/financial-overview.pdf
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務 専門課程	ビジネス学科	—	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	800 単位時間/単位	450 単位時間/単位	540 単位時間/単位	150 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			1,140 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		13人	13人	2人	0人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等に対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) —			
(就職指導内容) —			
(主な学修成果（資格・検定等）) —			
(備考)（任意記載事項） 2023年度の入学が無く、直近年度（2023年度）の卒業生はおりません			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由) —		
(中退防止・中退者支援のための取組) —		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	商業実務 専門課程	情報処理学科	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	90 単位時間/単位	360 単位時間/単位	1,650 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
		2,100単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
70人	35人	6人	3人	0人	3人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 個別相談・指導等に対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
84人 (100%)	6人 (7.1%)	78人 (92.9%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 富士ソフト、ソーバル、旭情報サービス、ジャパンシステム、埼玉県警察 等			
(就職指導内容) 全体指導によるレクチャー、個人分析面談、個人進路面談、求人紹介、模擬面接 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) MOS スペシャリスト、漢字能力、基本情報技術者 等			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
100人	4人	4.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更（就職）、病気療養 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を検討のうえ、その都度実施している。 また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務 専門課程	ビジネス総合学科 ビジネスコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	1,920 単位時間/単位	1,830 単位時間/単位	540 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			4,290単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人 の内数	138人 の内数	11人	7人 の内数	0人 の内数	7人 の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
73人 (100%)	0人 (0%)	73人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 帝国ホテル、澁澤倉庫、オンワード樫山、不二家、ビックカメラ、ベルク、 慈恵大学病院、井上学科病院 他			
(就職指導内容) 全体指導によるレクチャー、個人分析面談、個人進路面談、求人紹介、模擬面接 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) MOS スペシャリスト、販売士、簿記2級、簿記3級 等			
(備考)（任意記載事項） 2023年度より学科名をビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）に変更 ビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）2年制全体で記載			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
149人	8人	5.4%
(中途退学の主な理由) ビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）2年制全体での人数としている。 進路変更（就職、進学）、病気療養 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を検討のうえ、その都度実施している。 また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士				
商業実務	商業実務 専門課程	ビジネス総合学科 医療コース	○	—				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	1,530 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	450 単位時間/単位	3,150 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
240人 の内数	138人 の内数	11人	7人 の内数	0人 の内数	7人 の内数			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等に対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
73人 (100%)	0人 (0%)	73人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 帝国ホテル、澁澤倉庫、オンワード樫山、不二家、ビックカメラ、ベルク、 慈恵大学病院、井上学科病院 他			
(就職指導内容) 全体指導によるレクチャー、個人分析面談、個人進路面談、求人紹介、模擬面接 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) MOS スペシャリスト、販売士、簿記2級、簿記3級 等			
(備考)（任意記載事項） 2023年度より学科名をビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）に変更 ビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）2年制全体で記載			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
149人	8人	5.4%
(中途退学の主な理由) ビジネス総合学科（旧 OA ビジネス学科）2年制全体での人数としている。 進路変更（就職、進学）、病気療養 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をミーティングで 共有し、注意を要する学生に対する支援策を検討のうえ、その都度実施している。 また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	文化教養 専門課程	法律行政専攻学科	—	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	800 単位時間/単位	329 単位時間/単位	782 単位時間/単位	150 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			1,261 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	41人	0人	2人	0人	2人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 個別相談・指導等に対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
35人 (100%)	0人 (0%)	35人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 内閣府、渋谷区役所、足立区役所、千葉法務局、東京消防庁、警視庁 他			
(就職指導内容) 全体指導によるレクチャー、個人分析面談、個人進路面談、求人紹介、模擬面接 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 一般教養力検定、漢字能力検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
38人	1人	2.6%
(中途退学の主な理由) 就職		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を検討のうえ、その都度実施している。また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	文化教養 専門課程	法律行政学科	—	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	1,241 単位時間/単位	2,084 単位時間/単位	630 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			3,955 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
320人	196人	0人	7人	0人	7人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 個別相談・指導等に対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 （ %）	0人 （ %）	0人 （ %）	0人 （ %）
（主な就職、業界等） —			
（就職指導内容） 全体指導によるレクチャー、個人分析面談、個人進路面談、求人紹介、模擬面接 等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 一般教養力検定、漢字能力検定			
（備考）（任意記載事項） 2023年度開設学科のため、直近年度（2023年度）の卒業生はおりません			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
104人	6人	5.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更（就職、進学）、病気療養 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を検討のうえ、その都度実施している。 また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ビジネス学科	200,000 円	680,000 円	400,000 円	その他： 教材費、維持費、実習費
情報処理学科	200,000 円	680,000 円	480,000 円	
ビジネス総合学科	200,000 円	680,000 円	400,000 円	
法律行政専攻学科	200,000 円	680,000 円	400,000 円	
法律行政学科	200,000 円	680,000 円	400,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 当学園の教育理念は、学生に対して資格取得教育、実務教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することである。この教育理念に基づき実践的な教育が実現出来ているか、また、その教育を実現するために必要な環境が整っているかについて、学校関係者評価委員会を設置して「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿った評価項目から評価する。課題の残る評価結果については、課長職以上の管理職より改善計画を策定し、次年度以降の学校運営に反映させ改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
経済団体	2024年4月1日～ 2026年3月31日	業界団体
IT企業勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	企業
会計事務所勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	企業
小売企業勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	企業
病院勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	企業
コンテンツ制作会社勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	卒業生
化粧品メーカー勤務	2024年4月1日～ 2026年3月31日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>